5　Summary
⑴　Official in charge of contract : Takamichi Kondo, Racing Contract Section Manager of Racing Department, Japan Racing Association.
⑵　Classification of the products to be Procured : 73
⑶　Nature and quantity of the products to be purchased : Production of JARIS Block Copy 1 set
⑷　Delivery period : As shown in the tender documentation.
⑸　Delivery place : As shown in the tender documentation.
⑹　Qualification for participating in the tendering procedures : A or B or C
⑺　Time limit of tender : By 5 November 2010
⑻　Contact point for the notice : Racing Contract Section, Racing Department, JAPAN RACING ASSOCIATION, Roppongi Office, 6―11―1, Roppongi Minato-ku, Tokyo, 〒106―8401 Japan TEL 03―3591―5251

入札公告の訂正

平成22年9月29日
独立行政法人宇宙航空研究開発機構
契約部長　高橋　光政

◎調達機関番号　587　◎所在地番号　13

平成22年9月2日（号外政府調達第166号・5ページ）掲載の「総合監視システムの調達（購入一式、保守一式）」の入札公告について、次のとおり訂正します。

1調達内容　⑷納入期限等　②保守期間「平成23年1月15日～平成27年12月31日」を「平成23年1月15日～平成26年3月31日」に訂正します。

5　Summary　⑷　②Fulfillment period「From 15, January, 2011 through 31, December 2015」を「From 15, January, 2011 through 31, March 2014」に訂正します。

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
平成22年9月29日
支出負担行為担当官
北陸地方整備局長　前川　秀和

◎調達機関番号　020　◎所在地番号　15

1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　能越道氷見第13トンネル工事（電子入札対象案件）
⑶　工事場所　富山県氷見市中田地先
⑷　工事内容　トンネル本体工（ＮＡＴＭ）約Ｌ＝403m
⑸　工期　平成24年8月10日まで
⑹　使用する主要な資機材　セメント　約1,120ｔ（吹付けコンクリート）、生コンクリート　約6,300㎥（覆工、インバート、坑門）、鉄筋　約130ｔ（覆工、インバート、坑門）、鋼製支保工　約320ｔ、ロックボルト（Ｌ＝4.0m）約5,500本。
⑺　工事の実施形態
1）本工事は、入札時に施工方法等の提案を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式の試行工事である。
2）本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の試行工事である。ただし、総合評価落札方式に係る提案範囲は対象としない。
3）本工事においては、資料提出及び入札等を電子入札システムにより行う。なお、電子入札システムにより難いものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。紙入札の承諾に関しては、北陸地方整備局総務部契約課に承諾願を提出すること。
4）本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務づけられた工事である。
5）本工事は、総価契約単価合意方式の対象工事である。本工事では、受発注者間の双務性の向上とともに、契約変更等における協議の円滑化を図るため、契約後、受発注者間の協議により総価契約の内訳として単価等を合意することとする。
なお、本方式の実施にあたっては、「総価契約単価合意方式実施要領」及び「総価契約単価合意方式実施要領の解説」に基づき行うものとする。
総価契約単価合意方式の実施にあたっては、単価等を個別に合意する方式（以下「単価個別合意方式」という。）によることとする。なお、協議開始から14日以内に「単価個別合意方式」による単価合意が成立しなかった場合は、単価を包括的に合意する方式にて行うものとする。
6）本工事は「施工プロセスを通じた検査の施工について（平成22年3月29日付け大臣官房地方課長、技術調査課長）」における「施工プロセスを通じた検査」の試行対象工事である。
本工事においては、工事施工中、品質管理員による工事実施状況、出来形及び品質管理について確認を行うこととし、その結果を踏まえて既済部分検査及び完成検査（完成技術検査を含む）を行うこととする。
また支払い条件は「出来高部分払方式」を採用する。

2　競争参加資格
⑴　予算決算及び会計令（以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
⑵　北陸地方整備局（港湾空港関係を除く。）における平成21年度・22年度一般競争参加資格者で一般土木工事の認定を受けていること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、北陸地方整備局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。）。
⑶　会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（上記⑵の再認定を受けた者を除く。）でないこと。
⑷　北陸地方整備局（港湾空港関係除く。）における一般土木工事に係る一般競争参加資格の認定の際に客観的事項（共通事項）について算定した点数（経営事項評価点数）が1,200点以上であること。
上記⑵の再認定を受けた者にあっては、当該認定の際に、経営事項評価点数が1,200点以上であること。
⑸　平成8年度以降に元請けとして完成した、国、公団、独立行政法人、事業団、都道府県、市町村、高速道路6社、東京湾横断道路㈱、地方道路公社、旅客鉄道6社、電力10社発注のトンネル工事で、下記1）から5）までの要件を満たす工事の施工実績を有すること。（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）。
なお、経常建設共同企業体にあっては、全ての構成員が下記の施工実績を有すること。
ただし、大臣官房官庁営繕部又は地方整備局所掌の工事（旧地方建設局所掌の工事を含み、港湾空港関係を除く。）に係るものにあっては、評定点合計が65点未満のものを除く。
1）ＮＡＴＭ工法によるトンネルであること。
2）内空断面積55㎡以上であること。
3）施工延長300m以上であること。
4）最小土被りが20m以下であること（坑口部を除く）。
5）1）から4）は同一工事であること。
⑹　次に掲げる基準を満たす主任技術者または、監理技術者を本工事に配置できること（詳細は入札説明書による。）。
1）1級土木施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。
2）平成8年4月1日以降に、元請けとして完成した上記⑸に掲げる要件を満たす工事の施工経験を有すること。（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）。
なお、経常建設共同企業体にあっては、構成員のうち1社の主任技術者又は監理技術者が上記⑸に掲げる要件を満たす工事の施工経験を有していればよい。
ただし、大臣官房官庁営繕部又は地方整備局所掌の工事（旧地方建設局所掌の工事を含み、港湾空港関係を除く。）に係る経験である場合にあっては、評定点合計が65点未満のものを除く。
3）監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。